

DNA Methylation Pathway Profile; whole blood

検体作成手順

<検査を始める前に>

説明書をすべて読み、採取手順をよく理解してください。

この検査は特別な食事を必要としません。検査を行うために、インフォームド・コンセント文書は完全に記入し、検体と一緒に発送してください。

<キットの中身の確認>

ラベンダー色のキャップの EDTA チューブ	1 個
透明のプラスチック製保護チューブ	1 個
ジップロックバッグ	1 枚
検査申込書	1 枚
インフォームド・コンセント文書	1 枚

その他検体の発送にかかわるもの

FedEx 送り状 (Air Waybill)	1 枚
インボイス (CUSTOMS INVOICE)	3 枚
FedEx 検体発送方法	1 枚
FedEx UN3373 Pak	1 枚 (検体発送時のビニール製封筒です)

◆ キットに不良や不足品があった場合、下記までご連絡下さい。

株式会社デトックス (Detox Co., Ltd.)

Tel: 03-5876-4511, Fax: 03-3222-5770, Email: askkensa@detox.jp

◆ キットの外箱は検体を米国ラボへ発送する際に使用しますので、破棄しないでください。

<検体作成手順>

- 1) 提供されたラベンダー色のキャップの EDTA チューブに血液を採取します。チューブを完全に満たし(最低 5 ml)、10 回上下さかさまにしてしっかりと混ぜ合わせてください。
- 2) 検体を採取したチューブに患者名、検体採取日、患者の生年月日を英語表記で記入してください。いかなる理由であろうとも血液チューブのキャップを外さないでください。チューブに患者の情報が正しく記入されていない場合、検査は行われません。
- 3) 血液を採取したチューブを透明のプラスチック製保護チューブに入れ、キャップを締めます。検体の入ったプラスチック製保護チューブをジップロックバッグに入れてください。すぐに発送ができない場合は、検体を冷蔵してください。

※ プラスチック製保護チューブのキャップは、キャップを引きながら前後に揺り動かすと外れやすくなります。
- 4) 検査申込書を完全に記入し、担当医の署名があることを確認してください。申込書の採取情報欄(右上部)に検体採取日を記入してください。
- 5) 分子レベルの遺伝子検査のためのインフォームド・コンセント文書を読み、完全に記入して、署名をしてください。
- 6) 完全に記入した検査申込書、署名済みのインフォームド・コンセント文書、検体の入ったジップロックバッグをキットの外箱に入れます。正しく申込書とインフォームド・コンセント文書が記入されていない場合、検査は行われません。必要なものを入れたキットの外箱を FedEx UN3373 Pak に入れ、閉じます。以上をもって検体の発送準備が整います。別紙検体発送方法にもとづき発送してください。

最良の検査結果を得るためにも、できる限り早い検体の発送を推奨します。週末や祝日など、採取日に発送ができない場合は、発送まで検体を冷蔵してください。検体採取から 4 日以内に発送ができない場合は、チューブを発送まで冷凍してください。